

くどう市長と語ろう！

# ふれあいトーク

(第21回)



日時 平成30年3月22日(木) 18時30分～

場所 キタカラ 市民活動室

## 《開催・実施内容》

- ◆ 参加者 14名 (男性10名 女性4名)
- ◆ はじめに、工藤市長から挨拶と稚内市議会3月定例会及び臨時会における平成30年度予算成立の経過などについて近況報告を行いました。

『私は、物心ついたころから稚内駅前で暮らしておりましたが、北一町内会、北三町内会で育ち、そして今は北二町内会でお世話になっている、非常につながりの深い中央地区であります。

平成30年度の当初予算が否決されたことについては、皆さんに大変ご心配をおかけしました。

予算案のなかには、様々な事業が含まれていますが、いろいろな意見が集まり議論されるなかで、結果として、反対が過半数を超えたため、全体の否決につながりました。

しかしながら、240億円近いこの予算が全部否決になると、4月からの市民生活を守ることができません。改めて臨時会の中で修正したものを示し、本日議決となったところです。』

と、参加者の皆さんに報告をしました。

- ◆ふれあいトークで話し合われた内容は、以下のとおりです。

1. 『子ども食堂』について
2. 『人口減・高齢化』について
3. 『空き家・空き店舗』について
4. 『ノシャップ地区の地吹雪』について
5. 『新年度予算』について

## 1. 『子ども食堂』について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：民生児童委員》

市内では、ある民生委員の方が中心となって子ども食堂をやっているが、現状や公的支援、事故時の責任の所在はどうなっているのか。

### ●市長の発言

本市では地域活動という側面から、協力や支援、補助をしているという現状です。事故時など何かあった場合の責任については、開催している方々も誰も明確なものを持っていないと思っています。

全国的にも民間が先行している取り組みであり、行政の対応が追いついていないという感がありますが、子どもを対象にしている居場所づくりという点では、もっとわがまちでも国の子ども子育て支援制度に取り組んでいくなかで、子どもの問題として受け止めて対応していきたいと考えています。

## 2. 『人口減・高齢化』について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：北一町内会関係者》

人口推計によると、いずれ人口が2万人台になるというデータも示されている。経済や再生可能エネルギーや観光の問題などがあるが、稚内市のリーダーである市長が、現在、あるいは将来も含めて、どのような構想をもっているのか。

### ●市長の発言

日本の社会は地方から都会へ人が流れる構造になっていて、人口問題というのは、都市と地方の問題です。地方でも、子どもがたくさん生まれているうちはよかったが、今のように少子高齢化が進み、仕事が無くなり、教育や医療などの格差がでて、不便を感じると、ますます、人口が減ってしまいます。国も市町村も一生懸命その対応を考えています。

別の観点では、本市の名前は全国的に知られているという優位性があるので、観光振興の推進をはじめとして交流人口を増やすため、本市の遠いという格差を解消する交通網の整備に繋がる働きかけはしています。

稚内空港を含めた、道内7空港の運営の民営化が進んでいますし、音威子府バイパスが間もなく完成しますが、残りの部分の早期完成もお願いしていきます。港については末広埠頭を改修して大型のクルーズ船が停泊できるようになります。

そういった交流人口を増やす取り組みを進めて、観光客の入込みを増やし、その経済効果で定住人口は少なくても、今までくらいの経済規模は保てるように取り組みを進めています。

### 3. 『空き家・空き店舗』について

#### ●参加者からの意見、質問

《質問者：中央町内会関係者》

空き家や空き店舗が増えており、壁がはがれて落ちてきたり、冬は雪庇ができて、危険な状態である。何か対策はあるのか。

#### ●市長の発言

今年は雪が多く、消防や所管課が雪庇などの危険個所の対処をしていましたが、過去には市内の空き家の状況を調査し、危険なものは所有者に連絡して解体などの対策をお願いしています。また、所管課とは危なくないものは再利用できないかという話もしています。

以前の調査では、危険度に応じてランクづけをしておりましたが、時間の経過でもっと状況が悪くなっている可能性もありますので、もう一度、実態を調べたいと思っています。

空き店舗については、今、市庁舎の改築の問題もありますが、単に今の場所に立てなおすということではなく、中央地区をどうするのかということとも絡めて考えて行かなければならないと考えています。

#### ■ 検討状況など 【担当・・・建設産業部都市整備課】

空き家への対応については、平成27年度から平成28年度の期間で実施した実態調査を基に、危険性に応じて優先度の高い空き家から、所有者に対して助言及び指導を行い、自らの意志による適正管理を促すよう努めております。

危険性のある空き家の多くは、所有者が市内に不在であることや、相続放棄などにより所有者不在の状況であるなど、所有者による適正な管理が難しい状況にあります。

空き家は年数が経過することで状況が変化することから現状を把握し、所有者に対し適正な管理や除却費補助金を活用した解体など周辺への問題解消に努めるよう指導を行うとともに、所有者による適正な管理が難しい状況にある危険な空き家に対しては、関連部署と連携し、危険回避のための緊急安全措置を行うなど、市民の皆さんの安全、安心の確保のため、問題解決へ向けて努めてまいります。

## 4. 『ノシャップ地区の地吹雪』について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：南三町内会関係者》

ノシャップの道道の自衛隊基地前の辺りは、強風のため雪が降っていないときでも地吹雪がおきて、視界が悪くなる。何かしらの対策はないものか。

### ●市長の発言

以前、別の会合のなかでも話題になっていましたが、道道ということもあり、どの機関が対策できるのか、検討させていただきたいと思います。

### ■ 検討状況など 【担当・・・建設産業部土木課】

過去に防雪柵の設置が検討されましたが、困難な状況です。

除雪でできる雪山によって、風が巻きあがることが地吹雪や吹き溜まりの原因の一つと考えられるため、今後とも、道路管理者である北海道と連絡を密にとりながら、状況の解消について北海道に要望してまいります。

## 5. 『新年度予算』について

### ●参加者からの意見、質問

《質問者：南三町内会関係者》

新年度予算は一旦否決となったが、その後、何を除いて可決となったのか。

### ●市長の発言

次の定例会が6月にありますが、6月以降の入札会で間に合う事業や補助金などを外し、4月以降に、すぐに市民生活に直結するものは外さないようにしました。

## 《終わりに工藤市長から》

本日は、貴重な時間ありがとうございます。

いただきましたご意見は、これからの市政運営にしっかりと反映させていきたいと考えておりますし、後日でも結構ですので、改めてご意見をいただければ、所管課と議論しながら、次の施策につなげていきます。是非、これからもよろしくお願ひ申し上げたいと思います。



ご参加いただいた皆さんから、さまざまなお意見をいただき、活発な議論が交わされました。お忙しい中、ご参加いただきましたことに、心から感謝申し上げます。

ありがとうございました。